

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	昨年度の反省を踏まえて、ホーム会議の開催日をシフトに組み込むようにしましたが、今年は職員がコロナに感染したり、濃厚接触者になったりが続き、夏には入居者様も感染し、ゾーニング対応などでやはり思うように会議の開催ができなかった。	毎月必ずホーム会議とユニット会議を開催する。参加できない職員からも意見を提案しやすいように、書式を作るなど工夫し、全職員の意見を吸い上げ、問題点の洗い出しと改善に努めたい。	会議の開催を最優先にシフトを組み、当日しっかり開催できるよう行事や業務を組み立てる。参加できない職員への提案用紙の書式を作る。	3ヶ月
2	49	今までコロナ禍で外出できなかったため、入居者様の外出の要望に応えられなかった。今年はコロナが5類になるので、やっと外出機会が作れそうだ。	オープン当初から予定していた、毎日のスーパーへの買い物に入居者様と一緒にいくことを実現させたい。毎月の外食と衣類等の買い物も実行したい。ご自宅へ泊まるなどの入居者様の要望にも細かく応えていきたい。	毎日の買い物へ入居者様と一緒にいく時の注意事項を書き出し、どうすれば安全に行って来れるかを確認し、マニュアルを作成する。外食に適したお店をピックアップして、具体的なスケジュールを立てる。入居者様の要望を洗い出す。	6ヶ月
3	36	1人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしていることに対して、100点とは言えない部分もある。行動を制止するような声掛けや、認知症の方に寄り添っていないような声掛けも時に聞かれる。	全職員が、常にいつご家族様に聞かれても良いような言葉遣いで入居者様に接することができるよう、接遇力の向上に努めたい。同時に入居者様への尊敬の気持ちも忘れることなく居られるようにしたい。	今年度も行った不適切ケアのアンケートを活かすべく、改めて言葉遣いに関する勉強会を行う。その後、ユニット内で振り返りを行い、お互いに注意し合える環境を作る。	6ヶ月
4	4	コロナ禍ですべて開催できなかった運営推進会議を昨年の11月からやっと開催することができるようになったので、今後は会議を活かした取り組みをしていければと思う。	ご家族様、市の介護保険課の方、地域包括支援センターの方、地域の区長様、民生委員長様の意見をすぐに活かせるようにスピード感を持って取り組む。	こちらからご意見を伺う項目をいくつか提供し皆様のお知恵をお借りして皆で作上げるほほえみにしていきたい。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。